

佐久

2007 1 | 1

No.43

広報

SAKU Public Information

佐久市ホームページアドレス <http://www.city.saku.nagano.jp>

Photo トキノ岩 春日)から
雲海と日の出を望む



Contents

- 年頭のごあいさつ 23
- 特集 ここに注目
新しい施設・事業紹介 4~7
- 公民館報 10~21
- 今月のトピックス 22
- 情報インフォメーション 26, 27



香坂西地の道祖神祭り



P10

比田井天来に関する卒業論文を寄贈

P22

佐久市の 輝かしい未来に向けて

佐久市長 三浦大助



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃、市政運営に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

佐久市も合併してから1年9か月が経過し、ようやく新しい市としての一体感が生まれてきたように思われます。この一体感を深め、佐久市のさらなる発展を目指してこれからもさまざまな事業を推進してまいります。

まず始めに、佐久市総合計画について申し上げます。

総合計画は、新市建設計画を基本に新しい佐久市の将来像を描き、それらを実現するために、今後10年間の施策や事業を決める重要な長期計画であります。

この計画の策定にあたりましては、市民アンケートの実施や小中学生からいただいた絵や意見文など、多くの皆様のご意見をいただきながら、素案を作成し、さらに総合計画審議会委員34名の皆様による、専門的な知識や経験を生かした細部に渡る審議を重ね、昨年11月、「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」を将来都市像とする計画案が答申されました。そして、この答申を受けて、12月の市議会で基本構想案が議決されたところであります。

今後は、この計画を基本に、佐久市の均衡ある発展を目指した多くの事業を積極的に推進してまいります。

次に、子育て支援事業についてですが、昨年4月に、子育て支援の拠点となる「白田・青沼・あさしな」の3児童館が同時オープンいたしました。

また、現在、佐久市で15館目となる田口児童館が4月開館を目指して建設が着々と進行しております。

今後は、さらに、切原・望月地区にも児童館を順次整備し、各小学校区の全てに児童館を整備するよう事業の推進を図ってまいります。

また、昨年から新たに、病児・病後児保育を開始し、子育てと就労の両立を支援するサービスも実施しております。

次に、高齢者福祉事業についてですが、本格的な高齢社会の到来により、高齢者介護を取り巻く環境も変化してきております。高齢者の介護問題は、その家族にとっても大きな負担となっております。こうしたことから、老人ホームへの入所希望者は年々増加しております。

そこで、現在、岸野地区に「シルバードキの」の建設を進めております。この施設は、ベット数120床で、来年4月の開設を目指して、現在、工事が進んでおります。今後も、これらの施設整備とともに、「達者がいちばん健康サロン」などのソフト事業も充実させ、高齢者支援事業のさらなる推進を図ってまいります。

また、平成16年から進めてまいりました浅間総合病院の新病棟建設工事が昨年10月に完成し、CTやMRIなどの最新鋭の医療機器が導入され、地域の中核病院として

新たなスタートを切りました。

今後も、これらの医療機器を有効に活用し、また、優秀な医療スタッフの確保に努め、市民の皆様の生命と健康を守ってまいりますと考えております。

次に、中部横断自動車道の建設についてですが、現在、佐久南インターチェンジまでの建設工事が着々と進行しております。

この高速道路は、佐久ジャンクションから八穂インターチェンジまでは、新直轄方式で建設される無料の高速道路となります。

そこで、市では利用者がより使いやすい高速道路とするために、市内に追加インターチェンジを設置するよう国に強く要望しております。その要望が認められ、昨年9月、長土呂・中佐都・切原の3地区に新しく追加インターチェンジを設置することが正式決定となりました。

このことは、佐久地域住民にとって大きな前進であります。今後も、中部横断自動車道の早期全線開通に向け、さまざまな運動を展開してまいりたいと思っております。

その他にも、各地域間を結ぶ幹線道路網の整備、農業や商工業の振興、教育環境の整備、行政改革の推進など、様々な事業に取り組んでまいりたいと考えております。

今後も、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

輝かしい新年のスタートにあたり、市民の皆様がますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、年頭のごあいさついたします。

特集 今注目

新しい施設・事業紹介



いよいよ平成19年の幕開けです。

市では、将来の都市像を「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」とし、一人ひとりのための温かみと豊かさのある生活空間の実現のため、さまざまな事業を実施してきています。

今号では、市が実施している事業を市民の皆さんに知っていただくため、平成19年に完成を予定している施設や工事が進行している施設、また、さらなる展開を予定している事業の一部を紹介します。

将来都市像

叡智と情熱が結ぶ、
21世紀の新たな文化発祥都市
～一人ひとりのための
温かみと豊かさのある生活空間～

施策の大綱

① たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存 継承と発祥	<ul style="list-style-type: none"> (1) 豊かな人間性を育む文化の創造 (2) 未来を担う人づくり (3) 生涯学習・生涯スポーツ活動の支援
② ネットワークで築く地域の個性・特色を生かした多機能都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 交通ネットワークの形成 (2) 個性・特色を生かしたまちづくり (3) 高度情報通信ネットワークの形成
③ 100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出	<ul style="list-style-type: none"> (1) 個性ある農林水産業の展開 (2) にぎわう・ふれあう商業の展開 (3) ネットワークと交流で輝く観光拠点の創出 (4) 技・人・モノが集う工業の進展 (5) 働く機会と人づくり
④ みんなが生涯現役で住みよい健康長寿のまちの形成	<ul style="list-style-type: none"> (1) みんなが生きいきと安心して暮らせるまちづくり (2) こころとからだの健康づくり (3) 安心して子どもを生き育てられる子育て支援
⑤ 水と緑きらめく自然と共に生きる快適環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自然と共に暮らすまちづくり (2) 資源循環型社会の形成
⑥ 市民生活の安全確保と市民満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> (1) 安心して安全なまちづくり (2) 市民満足度の向上

平成18年第4回定例市議会において、第一次佐久市総合計画の基本構想が議決されました。

基本構想は、新市建設計画を基本に時代の潮流や本市の特性を踏まえ、将来に向けてのまちづくりの基本理念と目指すべき将来像を明確にし、それを実現するための施策の大綱を

定めた長期的なまちづくりの指針となるもので、計画期間は、平成19年度を初年度とし、平成28年度を目標年度とする10年間で、この基本構想に基づいた第一次佐

久市総合計画を今年度中に策定し、市民福祉のさらなる向上に向けた行政改革の推進と健全な財政運営や、本市の均衡ある発展のための積極的な施策の展開を図ります。

第一次佐久市総合計画の

基本構想を策定

全室個室・ユニットケアの介護施設 シルバーランドきしの

本格的な高齢社会の到来により、高齢者介護を取り巻く環境も変化してきており、介護問題は家族にとつて、大きな負担となっています。

家族の負担を軽減し、生活を支援する面からも施設福祉が必要であることから、市では特別養護老人ホーム

を核とした複合型施設「シルバーランドみつい」「結いの家」を開設し、心のケア事業など、きめ細かなサービスを提供し、利用者から大変喜ばれています。

しかしながら、特別養護老人ホームへの入所希望者は依然として多く、

さらなる施設整備が急務であることから、岸野地区に全室個室・ユニットケアの介護施設「シルバーランドきしの」を建設します。

県の社会福祉施設等整備事業補助金の交付を受けて建設し、平成19年12月のしゅん工、平成20年4月の開所を予定しています。

**特別養護老人ホーム
入所定員**

- 100床
- (うち認知症専用20床)

● ショートステイ 20床

全室個室・ユニットケア方式により、10人の入所者を1単位とした居室ユニットを各階に6単位、合計12単位配置し、それぞれに食堂、キッチンや居間を囲んで10人分の個室を設けました。また、少人数で集える窓辺の談話コーナーなど入所者の気分にあわせた空間も設けています。

介護が必要な状態になつても、家庭的な雰囲気の中で、入所者とスタッフ、入所者と入所者、スタッフと家族のなじみの関係づくりにより、一人ひとりの個性が生き、それぞれの生活リズムが尊重される個別ケアを目指します。

地域交流スペース

地域の介護予防拠点として活用するとともに、入所者と地域住民との交流をはじめ、近在する保育園の園児や地域の小学生との交流、施設や地域の行事などさまざまな活動の舞台として利用します。

なお、「シルバーランドきしの」の入所受付は秋以降になります。募集の際には、広報佐久および市ホームページでお知らせします。



〈施設計画〉

- ① 建築構造 鉄筋コンクリート造り2階建
- ② 敷地面積 約11,577㎡
- ③ 建築面積 約4,161㎡
- ④ 延べ床面積 約6,910㎡

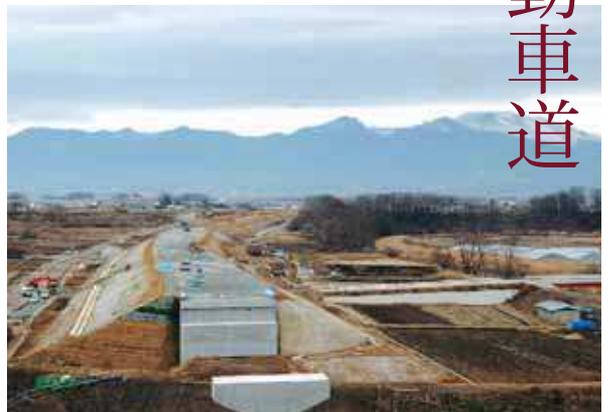


※ユニットケア 施設の居室をいくつかのグループに分け、それぞれのグループを一つの生活単位(ユニット)として少人数の家庭的な雰囲気のなかで介護や生活支援を行なうこと。

中部横断自動車道

建設の進む中部横断自動車道は、平成15年12月25日に国土交通省が事業主体となり、無料の高速道路として整備されることが決定した高速道路で、佐久市と静岡市を現在の半分の約2時間で結び、高速道路のネットワークを構築する上で重要な路線となります。本自動車道は産業経済の振興に大きく寄与することはもちろんのこと、災害時の緊急輸送路また、沿線には医療過疎地域が多いことから「命を守る道」として早期の全線開通が熱望されています。

現在、中部横断自動車道の佐久ジャンクション（仮称）から佐久南インターチェンジ（IC）間では、日増し



中部横断自動車道（高瀬地区から中佐都地区を望む）

に中部横断自動車道の形状がはつきりするなど工事が進んでおります。また、佐久南IC以南では、昨年度権者との用地協議も進み、用地買

収に着手しました。

本自動車道には当初設置の決定していた佐久南ICのほかに、長土呂・中佐都・切原地区3か所に追加IC設置が昨年9月21日決定しました。

長土呂地区では国道141号に接続し、周辺には工場団地、流通業務団地があること、中佐都地区では新幹線佐久平駅周辺のアクセス向上と通過交通による渋滞の緩和、また切原地区では救命救急医療への対応と白田地域での利便性の向上を図るなど、これら追加ICにより、市内どの地域からも中部横断自動車道を利用して高速交通ネットワークを利用することが容易にできるようになります。今後、一日も早い中部横断自動車道の早期開通に向け事業を推進します。

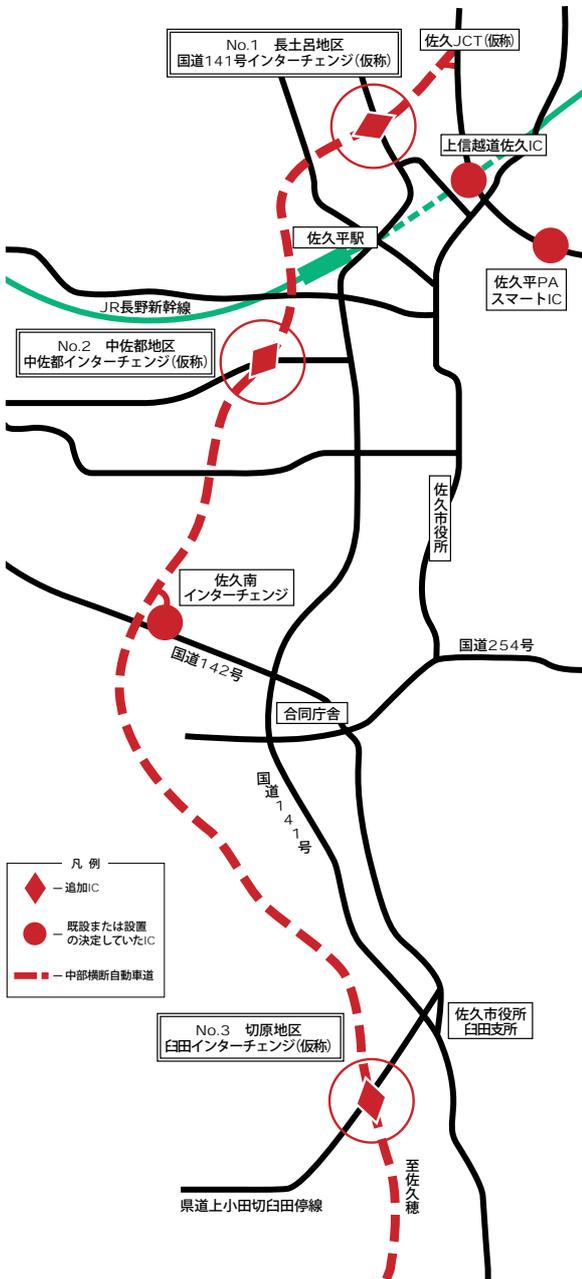
森林セラピー基地「佐久市癒しの森」地域特性を活かしたセラピーメニューの開発と基地の整備を進めます

平成16年度より「森の癒し効果を活かし、健康増進やリハビリテーションに役立てようとする森林セラピー事業に取り組んでいます。平尾の森と春日の森からなる「佐久市癒しの森」は、平成18年10月25日に「森林セラピー基地」に認定され、平成19年4月以降には全国の基地とともにグラウンドオープンする予定です。

19年度は、ガイドの育成や、さらに魅力的でセラピー効果のあるメニューの開発を行ない、実践を行っていきます。

また、春日の森の眺望・休憩ポイントの整備など、基地施設の充実も図っていきます。

中部横断自動車道ルート概要図



- 凡例
- ◆ - 追加IC
 - - 既設または設置の決定していたIC
 - - 中部横断自動車道



春日の森

環境整備が進む学校

望月小学校



現在の協和小学校の敷地に望月小学校が建設されています。第1期工事として管理・教室棟が平成18年10月に完成し、11月から協和小学校として使用が開始されています。

教室棟は教育環境の変化に柔軟に対応するため、多様な学習空間が可



能となるオープンスペースの配置になっており、学年ユニット式を採用しています。オープンスペースについて

は、管理棟と廊下で接続することで学年ごとに完全に独立した多目的学習空間になり、グループに分けた学習や活動、学年合同での学習ができます。また、地域の人や保護者の皆さんに開放しやすく、地域に開かれた学校になっています。

平成19年度からは、グラウンドの整備、プール、特別教室・屋内運動場の建設をしていきます。平成20年4月には「望月小学校」として新たなスタートをします。

野沢中学校改築

野沢中学校は昭和30年代に建設されましたが、校舎の老朽化・耐力度の低下が顕著になったため、平成14年度から全面改築を進めてきました。生徒の学習・生活・活動にふさわしい、ゆとりと潤いのある環境が確

保できる学校として、内装には木材を多用し、落ち着いた雰囲気を出しています。これまでに、管理特別教室棟、普通教室棟、屋内運動場、柔道場が完成しており、長年にわたり進めてきた改築事業もグラウンド整備事業を最後に平成19年3月にはすべて完成



田口児童館

平成18年10月に工事に着手した田口児童館は、平成19年3月に工事が完了し、4月に利用開始予定です。

児童館は、小学生の放課後児童健全育成対策としての役割を中心に、午前10時から正午までの間は、就学前のお子さんとその保護者の方にも無料で開放する「午前中開放事業」や、親子で気軽に集まり、育児などの悩み事が相談できる場として好評の「子

育てサロン」の会場としても使用されます。

〈田口児童館案内図〉



〈建物の概要等〉

- 構造:木造平屋建て
- 延べ床面積:297.20㎡
- 館内の施設:遊戯室・図書室・集会室・キッチンルーム・地域交流スペースほか

〈児童館の利用形態等〉

利用区分	保護者同伴の就学前児童	小学校1年生～6年生
利用時間	平日(学校の授業のある日)午前10時～正午	平日(学校の授業のある日)正午～午後7時
休館日等	日曜日、年末年始(年間約308日開館)	
利用形態	無料 自由来館制(市内どの地区の児童も利用できます)	

環境教室

～狂犬病は恐ろしい病気です!～

京都市と横浜市の男性がフィリピンで犬にかまれ、狂犬病を発症し、昨年の11月と12月に相次いで死亡しました。日本人として1970年にネパールで感染した男性が発症して以来36年ぶりですが、狂犬病の恐ろしさを知らない人が多いようです。狂犬病の予防注射の大切さ、また狂犬病とはどんな病気なのか皆さんも一緒に考えてみましょう!

日本国内での狂犬病の感染例は半世紀以上ありませんでしたが、今はもう大丈夫と軽視するのは禁物です。

狂犬病とは?

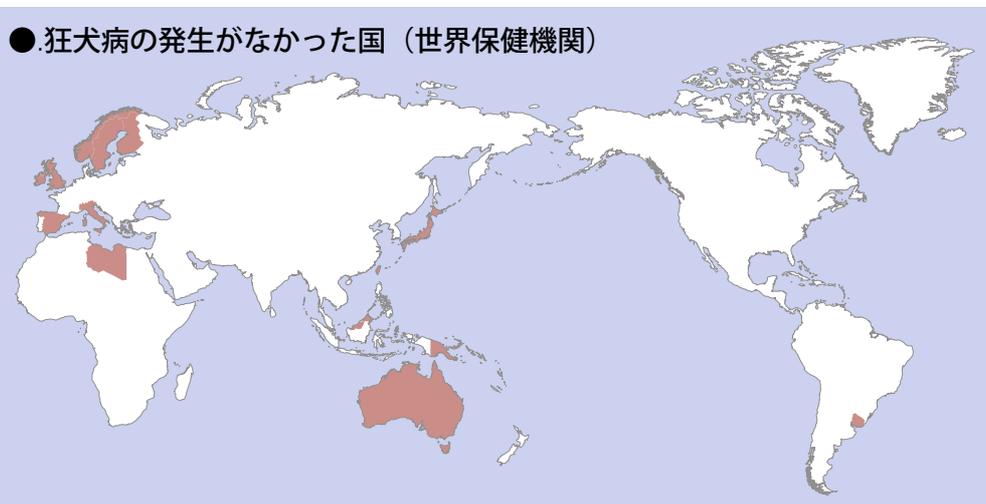
狂犬病という名称からは「犬の病気」と考えられがちですが、狂犬病ウイルスは全ての哺乳類に感染します。感染してから発病するまでの潜伏期間は2週間～数か月ほどで、脳組織に近い傷ほど潜伏期間は短い傾向があります。発病すると狂犬病特有の水を怖がる恐水症状とともに、興奮性・麻痺・精神錯乱などの神経症状が現れ、ほぼ**100%死に至る**恐ろしい病気です。

万が一、海外で犬などにかまれてしまった場合には傷口をよく洗い、速やかにワクチン接種をしてください。

狂犬病は今でも世界に蔓延しています

日本は島国であるとともに、徹底した対策が効果を上げ、1955年以来国内感染による患者の発生はありません。しかしながら、世界保健機関（WHO）によると全世界で年間約55,000人が狂犬病により死亡しています。

下図からも分かるように世界で狂犬病が発生していない国・地域は、イギリス・オーストラリア等島国を中心としたごく限られた場所となっています。最近では日本でも国内への輸入動物の増加とともに、海外で感染した動物が持ち込まれる可能性があるため、注意が必要です。



犬を飼っている皆さんへのお願い

★飼い犬の狂犬病予防注射はお済みでしょうか？

飼い犬は狂犬病予防法により年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。まだ予防注射がお済みでない方は最寄りの動物病院で至急予防注射をしてください。

★フンはきちんと持ち帰っていますか？

散歩の際、フンを持ち帰らずマナーを守れない一部の人のためにお困りの方が多いです。フンを放置しておく、におい、見た目そして衛生面でも良くないため、他人へ不快感を与えてしまいます。

みんなが気持ち良く過ごせるよう最低限のルールは守りましょう。



冬の安全な 交通確保のために

道路の除雪は市民と行政の協力で！

市では、冬の道路交通・市民生活の安全を確保するため「佐久市除雪マニュアル」により、道路の除雪、融雪事業を行っています。

市は、除雪指定路線の除雪を、積雪10cm以上に達した場合に行い、その他の路線は緊急な場合に除雪します。

市が路線認定して管理する道路は、実に1,866km余りに及び、市道すべてを市が除雪することは難しいため、次の道路を除雪路線に指定し、建設業者をお願いをして除雪を行っています。

①交通量が多く、地域間を結ぶ市道 ②バス路線(定期・巡回・福祉バス)

③交通量の多い急坂など特に危険な道路

● 除雪指定路線は、381路線、390kmに及びます。

国道・県道は佐久建設事務所を除雪します。

市と県は、それぞれに除雪を行いますが、連携をとりながら作業を進めています。

市民の皆さんには、地域内生活道路や歩道などの除雪のご協力をお願いします。

自宅の前、地区やPTAで決めた範囲など、それぞれの立場でご協力をお願いします。

高齢者世帯など除雪の困難な世帯への心配りもお願いします。

また、除雪(グレーダー等)作業時間によっては、集積された雪が、玄関先をふさいでしまう事がありますが、ふさいだ雪の除排雪については、各家庭でのご理解とご協力をお願いします。

路面凍結も市民と行政の協力で！

市は、日陰道や急な坂道等凍結の恐れがある箇所についても路線指定し、委託業者により凍結防止剤散布を行っています。

市民の皆さんのご協力を

地域内生活道路や歩道などは、市民の皆さんによる凍結防止剤散布をお願いします(凍結防止剤は、各区長からの申請に基づき配布しています)。

思わぬところで路面凍結

冬は、乾いた道路と違って安心して走っていても、日陰や橋等、部分的に路面が凍結していることがあります。市で凍結防止剤散布車により危険箇所に散布しますが、運転には注意していただき、スピードを抑え車間距離を十分とりましょう。

■除雪に関するお問い合わせ 各区長さんを通じて土木課維持係 ☎62-2111 (内線388)

佐久市立近代美術館

Information 展覧会のお知らせ

海外への憧れ

佐久市立近代美術館コレクションから

近代美術館の館蔵品から外国に題材を求めた作品約60点を展示します。



会期 1月4日(木)～2月12日(月) 午前9時30分～午後5時

【美術館スタッフによる作品解説】

1月20日(土)・2月10日(土)／午前10時30分から40分程度

会期中の休館日／毎週月曜日(1月8日(月)、2月12日(月)は開館)、1月9日(火)

観覧料 一般500(400)円、高校大学生400(300)円、小中学生250(200)円

()内は20人以上の団体料金

岩上の僧院 1988 145.0×70.0 紙本彩色 第43回春の院展

野村義照 (1945-)

大阪出身、東京芸大大学院日本画科で前田青邨、平山郁夫に師事。院展に出品を続ける。ヨーロッパの風景をモチーフにした作品が多いが、岩絵具のもつ日本的要素にこだわり、特に多く登場する空の群青などは時間を超越して象徴的。モチーフになっているのはギリシア中部テッサリア地方西端の岩塊群とその上に築かれた修道院群、メテオラ。ユネスコ世界遺産。

■お問い合わせ 佐久市立近代美術館 ☎67-1055 (駒場公園内)



香坂西地の道祖神祭り



志賀下宿の獅子舞



白田地区のどんと焼き

五穀豊穰・無病息災・家内安全を願って ～正月行事あれこれ～

一年の生活を区切る節目が正月です。正月の期間に佐久市内でもさまざまな正月行事が行われます。地域の公民館も正月の伝統行事の継承に努めています。

注連縄 神社の社殿や鳥居に張られるほか、家庭の入り口や神棚には注連飾りとして縁起物を付けて供えます。

獅子舞 正月の道祖神祭りの一行事として、佐久市内の多くの地区に残されています。子どもたちによって演じられるものがほとんどです。

どんと焼き 門松、注連飾りなど年神さまを迎えるための飾りや子どもたちの書初めなどを集めて燃やします。年神さまを送り、家内安全などを祈ります。

本館 〒385-0051
佐久市中込2947
☎0267-64-0551
FAX0267-64-0553

浅間地区館
☎0267-67-2110

野沢地区館
☎0267-62-0116

中込地区館
☎0267-62-0504

東地区館
☎0267-67-2545

白田地区館
☎0267-82-2106

浅科地区館
☎0267-58-3957

望月地区館
☎0267-53-2548

瀬音

五十年も前の話になる。
成績優秀であった親友は、家庭の事情で中学校卒業と同時に、紡績会社へ就職した。

一か月過ぎた頃に、親友から父宛に小包が届いた。中には、父母宛と私宛の二通の手紙とお菓子とブローチが入っていた。手紙には「大変お世話になりました。初めて給料を貰いました。今までお世話になった感謝の気持ちです。」と書かれていた。母が肩を震わせながら、親友からの長い手紙を読んでいたことを覚えている。

彼女は人生設計をきちんと立て、目標に向かって努力していたのであった。

数年後に紡績会社を退職し、看護師免許取得のために、昼間は病院に勤め、夜は看護学院に通った。努力の甲斐あって見事看護師資格を取得した。

記念のブローチは、今では留め金が取れてしまっているが、私の靴の住人となって、折々に私を励ましてくれる宝物である。

(平賀 はま子)



子育て

野沢 高柳 純子

毎日のようにテレビ・新聞などで報道される子供のニュース、本当に心を痛める事件です。私も四人の子供を持つ母親、そして三世代同居、八人家族で

す。子供達は親の愛を一身に集め、この世に生を受け「這えば立て、立てば歩めの親心」で育て、三才までは「三つ子の魂百までも」と言う諺の通り、人格形成の大切な時期を、周囲の人達にも支えられ、愛情一杯で育ったわけです。しかし日々成長して行くうちに、決して親の思い通りにはなりません。これは当然のことと私も受け止めています。なぜなら子供とはいえ一人の人格を持つ人間です。

今わが家では、大学、高校、中学と大変な時期です。子供の心の変化にどのように向き合い、話し合いができるかなど、子育ての問題点は山積みです。でも、大家族で育つたせい、思いやり、そして争い事の限界は知っているように思われます。これから子供達が、色々な場面に直面した時、心を通わせ話し合いができる、そんな子育ての成果を願っています。



山とともに

中小田切 須田 美鶴



人は平凡な毎日を送る中、時には趣味や生き甲斐を見つけ、気分転換をしている方も多いと思います。私はそれが山登りなのです。

登山は学生時代に多少経験した程度でしたが、10年ほど前友人に誘われ地元山岳会へ所属し、ハイキングからアルプス縦走、最近では沢登りやクライミングにも挑戦しています。登山を通じての仲間との交流や、人生経験豊かな人たちと接することで色々教わることも多く感謝しています。

一般的に登山のイメージは、苦しくてつらいものに思われています。確かに、体力・忍耐・精神力は必要不可欠ですね。けれども苦しい思いをした分、与えられる別世界の絶景や、さりげなく咲き迎えてくれる花々に出合った時の感動は、筆舌に尽くし難いです。自然の雄大さを前に、悩みなど消え心洗われる思いです。三大アルプスをはじめ数々の名山を持つ地元長野に暮らせる喜び、大切な自然を守るためのマナー、そして安全な登山を心掛け、健康維持のためにもこれからも山へと足を運びたいと思います。

最後に、この趣味を続けていけるのも、職場の人達、応援してくれる友人、そして気持ち良く送り出し協力してくれる家族なしにはあり得ぬことと感謝する毎日です。



思いやりの心

私の母は、三年前に右腕を骨折してから寝たきりとなり、それに伴い、医療機関等でお世話になることが多くなりました。そんなある日、夕食を終えつつういでいる時、兄の家から電話で、「夕方からお婆ちゃんの様子がおかしいので今から病院へ連れて行く」と言うのだ。急いで身支度をし、兄の家へ行く。既に、日頃訪問介護でお世話になっておられる看護師さんが駆けつけており「特に問題はないと思うけど一応、病院で診てもらっ

車椅子を借りて来た。車のドアを開け、兄が車椅子に乗せようとしているその時、一人の女性が通りかかり「大丈夫ですか。お手伝いしましょうか」と、声を掛けてくれた。
「有難うございます。出来ませぬので」と答え、乗せ終えた。車を移動しようとする、その女性が「駐車はあそこが空いているのでどうぞ」と、案内してくれた。私服姿でしたが、その言動からこの病院の看護師さんと思われる方でした。

さり気ないその心遣いに感謝の思いでいっぱいだった。優しさが、螢火に似ている気がした。一人の灯火でも心に温かいものを与えてくれたからだ。相手のことを思いやる気持ちの大切さを教えられた。昨年の夏の意義深い一日だった。昨年を振り返ってみると、いじめが原因で、児童生徒の自殺が相次いだ心の疲れなのか。学校や家庭・地域の人々の支えが必要ではないでしょうか。こんなときの温もりこそが生きる力にもなる。

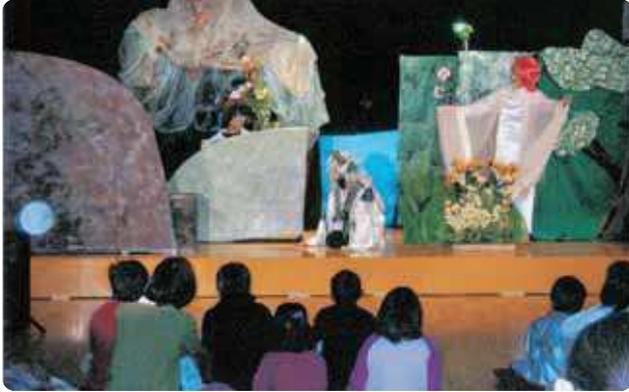
ではどうか」と、病院へ持っていく書類を作ってくれた。準備も出来、母を車に乗せ出発しようとする、看護師さんが「気をつけて行って下さい」と、小雨降る中を見送ってくれた。
車中では、「電話したらすぐ家まで来てくれて有り難かった」「不安なときに看護師さんが来てくれ、安心することが出来た」そんな会話が暫くの間続いた。四十分程で病院に着き、玄関前に停車した。用意されている

今年こそ明るい年になってほしい。

(人権同和教育推進員 小林 辰美)

あれこれ

東地区 「地元劇団さんありがとう！」 ～楽しい演劇鑑賞～



脚本、演出、小道具から舞台づくりまですべて自分たちで行う地域劇団「乙女座」の皆さんによる「ポポロンの森」という劇を鑑賞しました。

森の精「ポポロン」が壊れかけている森を仲間と共に生き返らせるというストーリーで、現代の社会的課題である環境問題や心の問題を上手に取り上げ、子どもから大人までみんなを楽しませ、考えさせてくれました。『もっと大勢の人にも観てもらいたい』などの感想も聞かれました。

浅科地区

～桜トンネルの坂を目指して～



千曲川に架かる琵琶島橋を鳴瀬方面から渡ると上り坂に差し掛かります。この坂では、4月末になると桜吹雪を見ることができます。この桜並木は、駒寄区民によって植えられ、6月と9月には土手の下草刈・桜の手入れが区民総出で行われます。桜が小さいころは、害虫や雑草に負けてしまう幼木もあり、幾度も植え替えが行われました。通りかかりましたら、こんな苦労話もちょっと気にかけてください。

(駒寄地域公民館)

野沢地区

世代間交流学級
～白菜のキムチ漬け～

キムチの匂いが体まで染み込みました！



畑の白菜取り200個、1週間の天日干し、塩漬け、具づくり、漬込みと、とても長い工程でしたが、中村孝子先生はじめ参加者40名の協力でおいしいキムチ漬けができました。具づくりは、大根、ニンジン、ニンニク等、部屋の中は、キムチの材料と樽でいっぱいです。肩が凝るくらい切り刻み一人5玉、自分でつけこみ、重い樽を持っていきました。本当に皆さんご苦労さまでした。でも2週間後はおいしいキムチ漬けが食べられますよ。

望月地区

森林ウォーク



11月5日布施温泉から^{たいまつ}松明山までの森林ウォークを実施しました。例年、望月支所から望月城址までのウォークでしたが、今回は新しいコースを整備したことで、その延長で市外の愛好家にも呼びかけたところ、120名以上の参加者がありました。道中、植物や野鳥の解説、また周辺の歴史などの学習もあり、焼き芋や豚汁のサービスも好評でした。

(本牧地区公民館)

ふれあい行事

中込地区 初めての文化祭

～中込新町公民館～



11月11・12日区内の各団体の協力を得て、初めての文化祭を開催しました。児童から長寿会まで幅広く参加していただき、80余点の作品が会場いっぱいに展示されました。

また、1日目は長寿会のみなさんを招いて、アトラクションと昼食会を催して楽しんでいただき、2日目は児童を対象に餅つき体験を行ない交流の輪が大きく広がり好評でした。

浅間地区

市民ふれあい学級
～初心者篆刻教室～
一生懸命彫りました！



11月9日・16日・21日と3回にわたって初心者篆刻教室が行われ、年賀状に適した文字を石に彫り、印を作りました。なかには、つい力が入り過ぎて思わぬ所を彫ってしまったという人もいましたが、初めての人も経験者も、思い思いの素晴らしい作品ができ上がりました。

お正月には、印に込められたそれぞれの思いが、年賀状と一緒に届けられることでしょう。

白田地区

見えたかな!大きなシャボン玉ができたよ! 親子で体験

親子のふれあい、物づくり体験をしてみようと11月19日に開かれた「キッズinあいとびあ」は今年で8回目となり、260人の親子連れなどでにぎわいました。

うつき笛や竹とんぼづくりをはじめ、石に思い思いの絵を描くペインティングストーン、巨大シャボン玉といった14の体験コーナーが設けられ、中学生や老人会、PTAのボランティアが指導にあたりました。

リースのコーナーに、毎年参加しているという親子は「今年はじっくり楽しめた」と話していました。短い時間ながら、親子で有意義なひとときが過ごせたのではないのでしょうか。



すてきな仲間

大正琴教室

みやび会 高橋 当江

右手はピックで打つだけ、左指だけで曲を奏でる。そんな大正琴を始めて二十数年の歳月が流れました。

老化防止をモットーに、気持ちを一つにして月一度の練習を

して居ります。毎年行われます敬老会には演奏を聞いていただいています。

全国大会では、NHKホールや武道館のステージで演奏をしました。良い思い出になると教室の皆が喜んでいきます。

「思い出は人生の宝、繰り返しは進歩の母」と信じ、老いに負けずに大正琴のすてきな音色を楽しみながら、教室の皆さんが、元気に毎月顔を合わせることでできる幸福を心から願って居ります。



超簡単英会話

初心者英会話教室 篠原 時枝

昨年四月に発足しました生まれたての学習グループです。

「英会話等と言いますとむずかしそうに堅苦しく普段の生活とはあまり縁のなさそうな気がして尻込みしてしまいがちですが「英語」ではなく「英会話」って何だろう。会話なのだからむずかしい勉強はしなくとも良いのかもしれない等と自分流に考えて気楽な気持ちで仲間に入れて頂きました。

第三金曜日の十時から二時間

花岡昭子先生の作成して下さるプリントを基にむずかしいことはぬきにして簡単な日常生活に即した会話を中心に、時には会員の要望に応じて花の名前を覚えたり歌を唄ったり。

少し位まちがえても「英語を口にするのが大切」と言ったださる先生の温かくやさしい言葉に励まされ会員一同楽しく学んでおります。

言葉の異なる国の人と沢山の言葉を共有することが出来たら何と嬉しいことでしょう。その日を夢見てこれからも続けて行きたいと思っております。新



しい方大歓迎です。どうぞ気軽にお出かけ下さい。

星のたより

オリオン座に思う

うすだスタードーム



ルワンディル、アイランドではカオマイ。いずれも神話や伝説の中で活躍する偉大な王や英雄の名前です。きつとこの均整のとれた形に、雄大さや神々しさを感じてつけられたの

日が暮れると、東の空からオリオン座が上ってくるようになります。真っ赤なベテルギウスと真っ白なリゲル、二つの一等星を対角線に配してできるきれいな長方形の中に、程よく斜めに向いた三ツ星の並ぶ姿は、何度見ても惚れ惚れするような堂々とした姿です。どなたも一度はつないだことがありでしょう。

でしよう。そしてオリオン座の見事な姿を空に見つけたとき、現代の私達も同じような感動を味わっていることに気がつきます。

オリオンはギリシャ神話に登場する英雄の名前ですが、ギリシャ時代以前の古代から、人々は世界中でこの星座を同じように結んでいました。バビロニアではメロダック王、北欧ではオ

文化や文明が違ってても、目立った星の並びを同じようにつなぎ、同じような感情を抱いたということは、どこに住んでいても、私達人間はみんな、案外よく似た心の働きを持っているということではないでしょうか。

世界中で暗いニュースの絶えない昨今ですが、私達人類はこの星の上でいつかはきつと仲良くやっていけるはずだと信じたくくなります。

世界中で暗いニュースの絶えない昨今ですが、私達人類はこの星の上でいつかはきつと仲良くやっていけるはずだと信じたくくなります。



亥年生 生まれです



白田 井出佐帆子
一九九五年生



私の将来の夢は、動物園の飼育員になることです。動物が大好きなのでこの夢をもちました。私の家には犬、猫、鶏がいまいます。学校から帰って散歩やえさをやるのが私の役目です。大変ですが育てあげてみせます。冬はとっても寒いけど、がんばって死なせないように世話をしたいです。この夢はむずかしいと思いますが、いろいろな勉強をして絶対になつてみせます。

野沢 三浦 琢磨
一九八三年生



僕は去年四月に会社に入った社会人一年生です。今は上司や先輩方に迷惑をかけっぱなしの毎日を送っています。今年には社会人二年目として、

今年だけ早く一人前に仕事をこなせるように努力していきたいと思えます。四月からは後輩も新しく入社してくるので、今度は仕事を教える立場にもなります。その為にも、今やつていれることをちゃんと理解し教えられるようにしたいと思います。

中込 岡部比呂子
一九七一年生



我が家は転勤族で小諸から岡谷、そして生まれ育つた佐久へと戻ってきました。色々な土地

で沢山の友達と出会う事ができて楽しくやつてきたのですが、やはり佐久での生活が一番です。こちらへ戻ってきた時は子供の転校など心配なことばかりでしたが、皆さんの人柄もよくすぐに受け入れてもらえ、今では家族全員楽しく過ごしています。念願のマイホームも建ち、家族も犬一匹増えました。今年亥年女です。亥年ですが広い視野でのんびりやつていきたいと思っています。

浅間 込山 昌実
一九五九年生



新しい年を迎え、昭和三十四年の亥年生まれを代表いたしまして僭越ですが抱負を述べさせていただきます。

私達の世代は社会的にも責任のある立場にあり無我夢中で生活を送っています。また体力的にも衰えを感じ始めている時期です。そんな生活の中で、なかなか時間は取れませんが、今年健康維持及び自己啓発に結び

東 木内寿美子
一九四七年生

つく様な趣味を見つけて、充実した年にしたいと考えています。戦後第一次ベビーブームに生を受け六十年、子供の頃は野山で暗くなるまで遊び、高度成長からバブル崩壊と大きく変化した中では子育てに夢中でした。回りの温かい支えのお蔭で今を迎えられたと思います。

浅科 佐藤 鐵城
一九三五年生



明けてましておめでとうございます。

過去を振り返れば、戦時、戦後、現在と、目まぐるしく変わる世代を只、生活に慌ただし

望月 今井 弘枝
一九三三年生



子育てが過ぎて四十歳になった時、公民館主事を仰せつかり、八年間無我夢中でグループ活動の育成に努めました。

私も書道・舞踊・短歌と趣味を広め、現在は短歌を心の糧として続けております。

先ず「健康第一」明るく楽しい老後を、前向きに過ごして参りたいと思っております。

草原に霧が流れて浮かび咲く松虫草はうす紫に

公民館 お | さ | そ | い | カ | レ | ン | ダ | ー

原則として申込みが必要です。詳しくは各地区館までお問い合わせください。

■浅間地区館 ☎67-2110 ■野沢地区館 ☎62-0116 ■中込地区館 ☎62-0504 ■東地区館 ☎67-2545
 ■白田地区館 ☎82-2106 ■浅科地区館 ☎58-3957 ■望月地区館 ☎53-2548

学級及び学習内容		日 時	場 所	講師・指導者	費用・持物等
浅間地区館	市民ふれあい学級 ◎やさしいリフォーム教室①②③ 眠っている古布や余り布を使って 素敵な帽子を作りましょう	①1月22日(月)13:30~15:30 ②1月29日(月)13:30~15:30 ③2月5日(月)13:30~15:30	浅間会館 " "	菊池たか子先生 " "	〈参加費〉無料 〈持ち物〉裁縫道具、古布など
	◎古典芸能を楽しもう ~ 落語 ~ 本格的な落語を生で聴いてみませんか	2月3日(土)13:30~14:30	浅間会館	林家さんぼ先生	〈参加費〉無料
野沢地区館	世代間交流学級 ◎肉まん・包子(あん入り)づくり 具たくさんでボリュームのあるおまんじゅう を作りましょう	1月26日(金)9:30~13:00	野沢会館 調理室	橋詰愛子先生	〈材料費〉600円程度
中込地区館	市民ふれあい学級 ◎そば打ち講座 そば打ちのこつを覚えて 家庭で実践しましょう!	1月26日(金)9:00~13:00	中込会館	島崎俊雄先生他	〈参加費〉700円程度 〈定員〉25名
	◎ハーモニカで楽しく 童謡や歌謡曲をハーモニカで演奏してみよう	2月9日(金)9:30~11:30	中込会館	井上文雄先生 杉浦都美子先生	〈参加費〉無料 〈持ち物〉ハーモニカ
東地区館	市民ふれあい学級 ◎バレンタイン・春祭りに作りたいお菓子 ・チョコとフランボアーズのシュークリーム他	1月18日(木)13:00~15:00	東会館	内田すみ江先生	〈材料費〉500円程度 料理のできる支度
	◎心を豊かにする講座 -みんな友達手話で話そう・2回講座- 手話で身近な会話や童話を歌おう	①2月8日(木)13:30~15:30 ②2月15日(木)13:30~15:30	東会館	桜井敦子先生 栗山恵子先生	〈参加費〉無料 初めての方大歓迎
	◎子どもたちと囲碁を楽しもう お友だちといっしょにどうぞ	2月7日(水)15:30~17:00	東児童館	囲碁同好会の 皆さん	〈参加費〉無料
白田地区館	市民生きいき講座 ◎誰でも気軽に料理を作ってみよう (2回シリーズ) 1回目 花型変わり 寿司づくり 2回目 肉まんづくり	①2月16日(金)9:30~12:00 ②2月23日(金)9:30~12:00	あいとびあ 白田	大工原英子先生	〈持ち物〉エプロン/三角巾 〈参加費〉材料費500円程度
	平成19年書初展 一力作ぞろいの作品展に是非お出かけください 展示期間 1月20日(土)~1月26日(金) 展示場所 あいとびあ白田ホール 展示時間 午前9時~午後6時 26日(金)は午後3時まで *作品は1月18日午前中までに持ち込んでください。なお、課題などは白田地区館にお問い合わせください。				
浅科地区館	親子ふれあい学級「子ども活動」 ◎たこあげ 簡単にできるたこをつくってあげてみよう	1月13日(土)13:30~15:00	浅科会館	森泉恒男先生	〈参加費〉無料 〈持ち物〉工作用具・上履き
	◎ホカホカカイロを作ってみよう 活性炭をつかって、ホッカイロをつくるよ	1月27日(土)13:30~15:00	浅科会館	森泉恒男先生	〈参加費〉無料 〈持ち物〉工作用具・上履き
	世代間交流学級 ◎囲碁・将棋ひろば 第2土曜日・第4土曜日に行っています	1月13日(土)9:30~11:30 1月27日(土)9:30~11:30	浅科会館	参加者	〈参加費〉無料 〈持ち物〉上履き
	◎大正琴教室 第2土曜日に行っています どなたでも参加できます	1月13日(土)9:30~11:00	浅科福祉 センター	岩下佐知子先生	〈参加費〉無料 〈持ち物〉ある方は、大正琴を 持参ください。
	市民ふれあい学級 ◎ 囲碁・将棋大会 囲碁・将棋とも5回戦で勝ち数による 上位3位の方に賞状を差し上げます	2月4日(日)9:00~15:00	浅科会館		申し込み必要 〈参加費〉500円 (お弁当を希望される方のみ) 申し込み締切り1月22日(月)まで
望月地区館	世代間交流学級 ◎愛唱歌合唱講座「うたごえホール」 季節のうたを皆で楽しく歌いましょう	1月17日(水)13:30~15:30 2月21日(水)13:30~15:30	駒の里ふれあい センター	小林美智子先生 "	〈参加費〉年会費として1,000円
	親子ふれあい学級 ◎劇鑑賞会 楽しい劇を親子で鑑賞しましょう	2月10日(土)10:30~12:00	駒の里ふれあい センター	劇団 乙女座	〈参加費〉無料

お知らせ 『地区公民館のつどい』日程

詳細につきましては公民館報2月号でお知らせします

地区	場所	月日	地区	場所	月日
白田地区	あいとぴあ白田	4月7日(土)	中込地区	中込会館	2月23日(金)
		4月8日(日)			2月24日(土)
浅間地区	浅間会館	2月24日(土)	東地区	東会館	2月25日(日)
		2月25日(日)			2月17日(土)
野沢地区	野沢会館	2月17日(土)	望月地区	駒の里 ふれあいセンター	2月23日(金)
		2月18日(日)			2月24日(土)
					2月25日(日)

公民館の乳幼児学級

親子が交流して楽しく学ぶ

佐久市公民館では子育て中のお母さん等を対象に乳幼児学級(5教室)を開設しています。

12月7日に18年度の学級は終了しました。年間13回の講座を経て受講した親子はともども大きく成長されたようです。今年度の学級の様子をスナップで紹介します。



親と子のお絵かき



生演奏を聴いて歌う



乳幼児の食事づくり



自然と触れあおう



絵本の読み聞かせ



親子でリズム体操



救命・救急講習

公民館活動を活発にするには

平成十八年度の佐久市地域公民館関係者研修会が十一月二十五日(土)、地域公民館長さんら関係者約百二十名が出席して佐久市交流文化館浅科「穂の香ホール」で行われました。

研修会は「公民館活動を活発にするには」という演題で社団法人全国公民館連合会事務局長の石川正夫氏の講演を聴きました。石川氏は公民館活動に携わる人にとって大切なことはヤル気

地域公民館長研修会

であり、地域の人のために努力を惜しまないこと、人とのネットワークを構築することなどをあげ、「公民館の役職員は住民の趣味や生きがいのお手伝い、スポーツや交流会の実施に頑張っておいでですが、そういった公民館活動に加えて、今後は住民とともに地域の抱えている現代的課題を学習することにも積極的に取り組んでほしい」と結ばれました。



功績者十一名を公民館表彰

研修会の開会式の席上で、長年公民館活動にご尽力を頂いた十一名の方々に西田和彦佐久市公民館長から感謝状が贈呈されました。表彰を受けた方々は次のとおりです。

- 中澤博夫 (佐久市安原) 公民館報編集委員六年、公民館役員六年
 - 巴 員臣 (佐久市中込) 公民館役員六年
 - 阿部今朝美 (佐久市春日) 公民館役員十年
 - 小須田和義 (佐久市原) 公民館役員六年
 - 春日初江 (小諸市乙女) 仕舞教室講師十年
 - 佐藤 昭 (佐久市塩名田) 陶芸講師十二年
 - 岡村よね子 (佐久市平賀) 詩吟講師十六年
 - 内堀靖照 (小諸市八幡) 詩吟講師十年
 - 大久保正人 (佐久市岩村田) 盆栽講師十七年
 - 中澤 實 (佐久市安原) 衝立講師二十二年
 - 星野益夫 (佐久市岩村田) 公民館役員十三年
- (敬称略・順不同)



ほのぼのとした合奏と歌声

佐久市公民館の家族音楽会

佐久市公民館主催の「第18回家族音楽会」が11月26日(日)佐久勤労者福祉センターで開催されました。出演した家族は10家族で、この日のために練習を重ねた合奏や歌声を披露しました。どの家族も家庭の和がにじみ

出るような、ほのぼのとしたステージに会場からは大きな拍手が起こっていました。また、当日は「コーラス・ツモロウ」と「臼田小学校合唱クラブ」が賛助出演して、音楽会に花を添えていただきました。



あなたへのメッセージ

多様な生き方、働き方を認めあう社会を実現しましょう。

「日常の家事や育児を妻に任せ、男性は長時間労働や遠隔地への配置転換等もいとわず労働に専念する」

このような働き方が、日本経済の高い生産性を確保し、高度成長を支えてきました。

しかし、二十一世紀の今日、少子高齢化が進展し、団塊の世代の定年が間近に迫るなど、労働力人口が減少する中で、女性の能力はますます重要となってきました。今まで以上に社会参加が求められています。また近年は、経済の低成長が続いていますから、賃金形態も大きく変わり、夫の収入だけで生計を維持するのは難しいという声も聞かれます。

そんな時代を反映してか、最近では夫婦共働きの家庭がとて多くなっているのです。

**家計、君も背負って、
その分、僕は子どもを
背負うから**

こんなフレーズを目にしたら、「ちよと待って」と思う方も大勢いらっしゃるでしょうね。でも、家事、育児、介護等の仕事が集めてしまえば、女性に集中してしまえばいい。どうなっても健全な家庭生活は営めなくなってしまう。

二十世紀後半、日本では外で仕事をやる夫と専業主婦の世帯が一般的で、高度成長等の繁栄期を築いてきました。しかし、少子高齢化の中で担い手が少なくなり、女性と元気なシニア世代の活躍を期待する時代になっています。

男女共生ネットワークでは、先頃「子育て参加と働き方・一緒に考えてみませんか」と題して、県職員として勤務しながら四ヶ月間の育児休暇を取得し、現在はフルタイム勤務の奥さんと共に、二人のお子さんの育児に積極的に関わっておられる下倉亮一氏を講師に、市民フォーラムを開催しました。

男性労働者の約七割の人が、家庭・育児も大事と思っていて、現実には男性が育児休業を取ることとはとても難しく、有給休暇すら十分に取れないというお話。また、二十四時間、子供にアンテナを向けて、神経を張りつめていることの大変さや、自分の予定どおりに物事が進められないことへのイライラ感など、実際に関わって初めて知った育児の大変さや、楽しさを語ってくださいました。参加した女性は皆、そうとうなはずいっていました。共になづける男性がもつと増えたらいいのにと思つたひとときでした。



参加者からの声

●日本の企業体質についてよくわかった。
若い人達に子育てを楽しむ時間を与えて欲しい。

(六十代女性)
●会社に対し、社員から声を上げていくことが大切。

(六十代女性)
●現実の厳しさを再認識。
今後の企業・労働者、双方の課題と思う。(六十代男性)
家族みんなで、お互いを大切に、協力し合いながら、充実した生活が送れるようになると思います。

いろいろな生き方・働き方

育児・介護休業は、男女とも取得できるようにしました。これにより、会社を辞めなくても、育児や介護のため、一定期間仕事を休んだり、勤務時間を短縮したりできます。この他、フレックスタイム(勤務の開始と終了時間を自由に選択できる制度)や在宅勤務(会社へ出勤するのではなく、自宅で勤務する制度)など、いろいろな働き方が出てきています。
多様な生き方、働き方を認めあう社会を実現することが大切です。



みちびき

NO.19
佐久市
少年センター



ご家族おそろいでお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

一年の計は元旦にあり：今年が皆様にとりまして良い年になりますようお祈り申し上げます。

昨年来、子ども達を取り巻く環境が非常にきびしい状況になっております。一刻を待たず、家庭の力・地域の力を合わせて学校及び諸機関と連携を取りながら、青少年の健全育成を進めなければならぬ状況にあると思えます。今年も地域の皆様のご協力をお願い致します。

補導日誌より

— 高校中退の子ども達に 出会う —

十月二十日(金) 小雨

F店では、子ども達の姿は、ほとんど見られなかったが、駐車場の証明写真機前に、女子高校生が三人、進路用の写真撮影しており、明るく会話に応じ、気持ち良く話が出来た。

岩村田駅には、高校中退の男子二名がいて、喫煙していたので注意した。「吸い殻は所定の場所へ入れるように」の指導にも素直に従った。いろいろな話を交わす中で、彼らも高校を中退した寂しさがあることを感じた。

(浅間地区 T・A 記)

唇のピアスに思う

十月三十日(月) 晴れ

県民広場では、野沢中学校野球部の練習姿が見られ、補導員の問いかけに、さわやかな答えが返ってきた。南高生ももちろん帰りの時間で、出会う生徒達

佐久地域における少年非行の現状とその対策

佐久警察署生活安全課 玉城邦夫

佐久市青少年補導委員会におかれましては、発展著しい佐久地区において、少年補導・有害環境浄化活動等に日夜献身的に活動されておりますことに衷心より敬意と感謝申し上げます。

佐久警察署管内の11月末の少年非行につきましては、88人と前年同月に比べ54人の減少となっております。

減少の要因をみると、窃盗の万引きで検挙補導された少年が前年同月に比べ44人減少しており、学年別では高校生が25人減少しております。

佐久警察署管内の状況を数値的にみれば良好な状態であると思えますが、決して楽観視できない状況にあります。

本年5月には、当管内に居住している男子中学生を傷害・暴力行為で逮捕しており、非行の低年齢化や保護者も含めた規範意識の低下など不安要素が山積みしております。

佐久地区は、東信地区の中心地であり、佐久平を中心とした商業地区には、東信各地の少年が訪れており、それら他警察署管内居住の少年の非行が相当数ある現状をみますと、これから佐久地区が更に発展するに従って少年非行の集団化・悪質化が懸念されます。

少年非行の要因と言われている価値観の変化、規範意識の低下など、子どもに関する問題の原因・責任はすべて大人にあります。

人間の成長には、知識や物等ではなく、人との交わりが最も大切です。

次世代を担う子ども達の非行防止・健全育成を図るために、地域の方々に自分に何ができるのかを考えて頂き、大人一人ひとりが行動に移す必要があります。

皆様の日々のご活躍により青少年にとって明るい21世紀の佐久地区となられますよう、併せて、皆様のご健康をご祈念申し上げます。

に挨拶すると、皆気持ちの良い挨拶を返して帰っていく。

中島公園あずま屋に集まっている子ども達に声をかけると、高校生だった。男子三人女子三人で、文化祭の帰りで、集まって話をしていた。女子生徒の一人が、楽しそうに踊っていた。三人の男子生徒が、唇の下と耳や鼻にピアスをつけているのを見て驚いた。家族は何も感じないのであるか。

城山公園では、高校生のカッブル一組とクラブ活動の帰りの女子高校生がいたので、暗くならないうちに早く帰るように声をかけて別れた。

(野沢地区 T・K)



毎月第三日曜日は「家庭の日」です

家庭は、青少年の人格形成が行われる最初のものであり、青少年の成長にとって極めて大切な役割を果たしています。優しさと厳しさの調和がとれた明るい家族関係の中で、青少年が人間的な触れ合いを持ち、他人への思いやりや規範意識、公共心、責任感などが培えるよう、家庭生活の充実に努めましょう。

今まで、補導委員、育成推進員・PTA役員で、落書き消しのボランティアをやっていました。今年にはジュニアリーダー研修生が加わりました。

きれいになつたよ！

落書き消し

少し楽しかった

白田小学校五年

小玉 ほのか

わたしは最初「落書き消しなんて、面倒くさそうだなあ」と思っていました。また、あんまりよごれないだろうと思っていました。けど、やってみたら、かなりよごれるし、思ったより大変でした。

ペンキをぬっている途中に上からペンキがたれてきて、かみの毛についてしまいました。洗いに行っても洗っても落ちないので、後で切りました。服も洗ったけど、あまり落ちませんでした。でもボランティアは、少し楽しかったです。

きれいになり

うれしかった

岩村田小学校六年

大 峽 萌 香

今日は落書き消しボランティアをしました。千曲川佐久橋の



橋脚に、カラスプレーで書いてある落書きをけずったり、ペンキをぬったりしました。

けずる時は、力を入れてけずっても、白くなるだけで、全然落ちなくてつかれた。けど、ペンキぬりは初めての体験で、とても楽しくて、スイスイでききました。やっているうちに落書きがすっかりキレイになって、うれしく思いました。

落書きは

やめてほしい

佐久城山小学校五年

内 藤 瑞 恵

今日は千曲川スポーツ広場で落書き消しをしました。初め行った時は落書きで、橋の下がきたなかつたです。

私はペンキぬりが初めてでした。どこからやろうかとまよったけど、四人の友達と一枚のかべをやりました。ローラーを使ってペンキをぬりました。思ったよりも楽しかったです。

たくさんの方の手伝ってくれました。九本の橋の柱の所をぬりました。初め来た時よりも柱が、すごくきれいになっていました。

どういう気持ちで

やったの

岸野小学校六年

後 藤 愛 海

今日は「千曲川スポーツ交流広場」でボランティアの方々と落書き消しをしました。ペンキをぬるのは初めてで、上手くぬれるか心配だったけど、まあぬれて良かったです。



やっぱり思っていたより、すごく大変で、肩とか腰が痛くなりました。やっている途中で、「どういう気持ちで落書きしたんだろう?」と思いました。

ペンキをぬっていると虫がいつぱい来ました。気づかないでぬってしまったので、ダンゴ虫が白くなっちゃいました。手にいっぱいペンキが付いてしまったので、洗っても落ちなかつたです。

予定より早くペンキぬりが終わり、お弁当を食べました。働いた後のお弁当は、とてもおいしかったです。

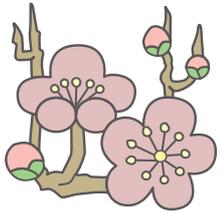
落書きは、ほかの人を不快にするものでやめてほしいと思いました。

さくたいら

◆佐久市は、今年で市町村合併三年目を迎え、新しい市づくりへ向けて、いよいよ本格的な取り組みが始ろうとしています。この時期にあたり、今こそ、全市民が一致団結して、自然豊かなこの郷土佐久を、更に住み良い街にしていく努力をしてまいりたいと思います。

◆昨年は、青少年の健全育成を願うための画期的な出来事がありました。「有害図書類等の規制に関する条例」の制定です。この条例と熱心な住民の反対運動が相まって、六月以降、有害自動販売機の撤去が相次ぎました。

◆佐久市の将来を背負って立つ青少年の健全なる育成は、市民に課せられた大事な責務であります。これからも、青少年を取り巻く環境の浄化に向けて、全市民が関心と理解をもって、熱心に取り組んでくださることを祈ってやみません。





ぺったん、ぺったんもちつき

12月13日、春日保育園の園児たちが臼と杵を使い、もちつきをしました。もちつきの歌を歌いながらついたおちは、園児たちが栽培したえごまを付けておいしくいただきました。



比田井天来に関する卒業論文を寄贈

12月12日、協和小学校教諭の市川ゆり子さん（前山）が、自身の大学卒業論文「比田井天来研究—教育者としての側面」と、直接天来に接して指導を受けた学生からとったアンケートを綴った資料を市へ寄贈するため、三浦市長を訪問しました。



体育指導委員勤続30年表彰を受賞

全国体育指導委員連合から勤続30年表彰を受賞した佐久市体育指導委員会会長の榎澤^{しのぶ}仁さん（岩村田）が、12月6日、その報告に三浦市長を表敬訪問しました。



農村女性きらめきコンクールで優秀賞

「朝つゆに 摘むにこも
農の楽しさ 頬に広がる」

県主催の平成18年度農村女性きらめきコンクール標語の部で、土屋しのぶさん（布施）が優秀賞を受賞し、12月4日、その報告に三浦市長を表敬訪問しました。土屋さんは、農業委員としても活躍されています。

子育て講演会

「脳を知り脳を育む」

日時 1月20日(土)
開場/午後1時 講演/午後1時30分
会場 コスモホール **入場無料**



講師 川島隆太氏

託児
あります

プロフィール 1959年、千葉県に生まれる。1985年東北大学医学部を卒業する。その後、同大学院医学研究科で学び、医学博士となる。現在、東北大学未来科学技術共同研究センター教授。脳のどの部分にどのような機能があるかという、人間の脳の働きを調べる最先端「ブレイン・イメージング」研究の日本における第一人者。5年ほど前から、脳科学の知識と技術を用いた「教育」の研究を始め「教育」に脳科学のメスを入れる。

■お問い合わせ 児童課保育所係 ☎62-2111 (内線213)
岸野保育園 ☎63-0123

臼田町誌

「考古 古代・中世編」



月夜平遺跡土偶



新海三社神社御魂代石

追加予約申し込みのご案内

臼田町誌の2冊目「考古 古代・中世編」が、まもなくでき上がります。大勢の皆さんのご協力や、編纂委員の皆さんの長年の調査・研究の成果を実らせ、発刊の運びとなりました。次代を担う子孫のためにも貴重な一冊です。追加注文を行いますので、まだ予約をされていない方や、追加される方、大勢の皆さんの注文をお待ちしています。

考古では

大量の出土品の縄文期、^{つきよだいら}月夜平、^{かつまはら}勝間原など佐久地方に数少ない弥生期、佐久南端の古墳群等の特色が写真や図でわかりやすく書かれています。
環状集落、^{しきいし}敷石住居、^{なぎがま}薙鎌、^{どぐう}土偶、^{もののべいん}物部印等の希少遺物の解説は往時の生活をほうふつさせてくれます。

古代・中世では

大和王権と佐久、古代の神と仏、平安時代の佐久というタイトルに表れているように、広い視野からの佐久の捉えは、読み手にロマンを抱かせてくれます。
信濃、佐久関係の多様な資料や臼田地域の貴重な歴史的文化財を取り入れ、中央政権と地方勢力の動きや互いの影響を興味深く記述してあります。

代金 1冊 4千円 (送料別途)

お問い合わせ・お申し込み

臼田町誌刊行会事務局または文化財課へ電話またはFAXでお申し込みください。

臼田町誌刊行会 (臼田町誌編纂室内) …☎81-4521 ☎81-4522
文化財課 ……………☎68-7321 ☎68-7323

佐久市子ども未来館

お知らせ



企画普及事業

『佐久の星空調査 ～オリオン座をしらべよう～』

星空調査を通して、身近な環境について考えてみませんか？

オリオン座の中に見える星の数を、肉眼で数える簡単な調査です。ご協力いただける方は、子ども未来館までご連絡ください。(調査の方法について事前学習会を開催します。必要な方はご参加ください。)

調査場所 佐久市とその周辺

調査期間 2月6日(火)～18日(日)

午後7時～8時30分

※上記期間中で、天気がよい日に1回調査をしていただきます。

事前学習会 2月3日(土)

午後6時～7時

子ども未来館プラネタリウムで事前学習会を行います(参加無料)。



冬のミニ企画展

ゆく年・くる年・冥王星展

めいおうせいてん

2006年まで冥王星は惑星でした。しかし、惑星の定義が変わり、冥王星は惑星ではなくなってしまいました。今後の冥王星の立場はどうなるのでしょうか？

パネルで解説します。

期間 1月28日(日)まで

会場 科学体験工房



プラネタリウム冬季番組

ライブ番組『オリオンの名前』

テーマ番組『冬の星空』

～望遠鏡を使って冬の星雲めぐり～

前・後半を通して、冬の代表的な星座の紹介や星々の間に隠れている天体、定義が確定した太陽系の惑星などについて、お話しをしていきます。

期間 3月4日(日)まで



科学体験工房



『冬休み 毎日が実験教室』

下記の期間中は科学体験工房で、実験教室が毎日開催されます。1回の実験時間は15分から30分です。

たくさんの教室に参加して、不思議を体験してください。

期間 1月2日(火)～8日(月)

時間 午前10時40分～・午後1時30分～・午後3時～

定員 各20人

申込 当日科学体験工房でお申し込みください。



利用案内

■開館時間:午前9時30分～午後5時

■休館日:毎週木曜日(木曜日が祝日の場合は開館)

通常は毎週木曜日が休館日ですが1月4日(木)は開館します。

1月1日(月)は休館します。

新年は1月2日(火)から開館します。

詳しくは子ども未来館までお問い合わせください。

☎67-2001

URL <http://www.kodomomiraikan.city.saku.nagano.jp>

		個人	
入館料	科学展示室、科学体験工房等に入場する場合	大人	500円
		子ども	250円
観覧料	プラネタリウム投映番組を観覧する場合	大人	700円
		子ども	350円
入館観覧セット料		大人	1,000円
		子ども	500円

ボランティアスタッフ募集!

5月3日(木・祝)～5日(土・祝)の3日間、千曲川スポーツ交流広場において『佐久バルーンフェスティバル2007』が開催されます。

今年、佐久バルーンフェスティバルは15回目を迎えます。誰もが知っている“バルーンのまち 佐久”を目指し、この大会と一緒に盛り上げてサポートしていただけるボランティアスタッフを募集しています。

競技スタッフは

競技結果を報告していただく「オブザーバー」と、選手のフライトをお手伝いしていただく「クルー」とがあります。どちらも選手と一緒に競技参加できる内容です。

運営スタッフは

メイン会場でのイベントのお手伝いや、係留バルーンの準備から運営までのお手伝いをしていただきます。

各スタッフの
募集要項は

競技スタッフ……18歳以上で自動車運転免許をお持ちの方
運営スタッフ……高校生以上の方
(競技・運営共に20歳未満の方は保護者の承諾が必要です。)

上記各スタッフに関するお申し込み、お問い合わせ

観光課 ☎62-2111 (内線458) ☎62-2269

URL <http://www.city.saku.nagano.jp/kankou-k/>



いつも遠くに浮かんでいた熱気球、
今年はあなたも選手と一緒に
空に飛ばしてみませんか?

佐久市青少年健全育成市民集会

ヤンキー先生が佐久市にきます!!

子どもたちが生きることの大切さと素晴らしさを感じ、また子どもたちの住みよい環境を守るために市民集会を開催します。悩みを抱える子どもたち・保護者、それを支える地域の皆さんにぜひ一緒に考えて欲しいと思います。

日時: 1月21日(日) 午後1時30分～3時30分
12時50分からアトラクションとして
「佐久演奏家協会」の演奏があります(開場12時30分)

会場: コスモホール

演題: 「ヤンキー先生からのメッセージ
～夢は逃げていかない～」

講師: 内閣官房教育再生会議担当室室長 よしいえ ひろゆき 義家 弘介氏



入場無料: 入場整理券をお求めください(生涯学習課窓口〈野沢会館内〉)

受付期間: 1月14日(日)～16日(火) 受付時間: 午前9時～午後5時

限定枚数: 1人2枚まで

なお、定員に達した場合は入場をお断りすることとなりますのでご承知ください。

託児が必要な方は事前に予約が必要です
(無料)

■お問い合わせ 生涯学習課青少年係 ☎62-0664 (野沢会館内)

●都市計画(案)の縦覧について

都市計画法第19条第1項により、都市計画決定をしたいので、同法第17条第1項の規定により、下記のとおり都市計画(案)の公告・縦覧を行います。なお、都市計画(案)について縦覧期間満了の日までに、市長に意見書を提出することができます。意見書の用紙は都市計画課に準備してありますが、市ホームページの都市計画(案)の縦覧についてのページからもダウンロードできます。

都市計画(案)の種類および名称

- 佐久都市計画地区計画
- 岩村田相生町南地区 地区計画

縦覧場所 都市計画課

縦覧期間 1月4日(木)～18日(木)

(土・日・祝日を除く)

問合せ 都市計画課

(☎ 内線356・357)

詳細については市ホームページに掲載されています。

●ノロウイルス食中毒にご注意！

例年、ノロウイルス食中毒は冬に多く発生しています。この食中毒は、ノロウイルスが原因の一つである「感染性胃腸炎」の患者が急増すると、その1～2週間後に多発する傾向があります。人の手を介して食品を汚染し発生することが多いので、次のポイントに注意してください。

●せっけんで手をよく洗いましょう。外出先から帰ったあと、トイレのあと、調理の前や食事の前にも。

●加熱調理する料理は、十分に火を通しましょう。

【食品を取り扱う業者の方へ】

下痢や発熱などの胃腸炎症状のある時は、調理に従事しないようにしましょう。

問合せ 保健課保健予防係

(☎ 内線275)



都市計画公聴会の開催について

日時 1月25日(木) 午後2時～

会場 佐久市保健センター
2階会議室

内容 【近津土地地区画整理事業】の都市計画(案)および【佐久都市計画道路3・4・32号近津砂田線】佐久都市計画道路3・5・14号近津住吉線】の都市計画変更(案)に関して、公述申し出をされた方の中からご意見をお聞きます。

公述人の対象 都市計画(案)に係る地域の住民およびその他の利害関係者

公述の申出 所定の公述申出書(都市計画課に準備してあります)に住所・氏名・公述の要旨(400字以内)を記入のうえ、都市計画課へ1月18日(木)までに提出または到着が必要となります。

都市計画(案)の閲覧 1月4日(木)～18日(木)の間、都市計画課で閲覧できます。

その他 公聴会の傍聴はどなたでもできますが、公述の申し出がない場合、公聴会は開催されませんので、ご了承ください。なお、公聴会開催の有無につきましては、1月19日(金)以降、都市計画課にご確認いただくか、市ホームページをご覧ください。

問合せ 都市計画課

(☎ 内線356・357)

詳細については、市ホームページに掲載されています。

●インフルエンザは予防から～手洗い・うがいが基本です～

●人混みなどから帰宅した際には、手洗い・うがいを行いましょ。

●流行の時期は、おおむね1月から3月です。

●咳などの症状を有する方が医療機関を受診する際は、必ずマスクを着用しましょう。

●インフルエンザについて、疑問がありましたら、かかりつけ医に相談しましょう。

問合せ 保健課保健予防係

(☎ 内線275)

相談コーナー
Advice

●教育・いじめ等相談

■教育委員会教育相談室(祝日を除く)

日時 (月)～(金)、午前9時～午後4時

相談員 スクールメンタルアドバイザー等

電話相談 午前9時30分～正午
教育相談室 ☎ 内線369)

臼田教育相談室 ☎ 内線224)

浅科教育相談室 ☎ 内線61)

望月教育相談室 ☎ 内線271・400)

■中学校相談室(休校日を除く)

時間 午後1時～4時

●浅間中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後

相談員 志摩アドバイザー

直通相談電話 ☎67-7250

●野沢中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後

相談員 堀田アドバイザー

直通相談電話 ☎62-2551

●中込中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後

相談員 森山アドバイザー

直通相談電話 ☎62-6810

●東中学校

期日 (月)・(木)の午後

相談員 佐藤アドバイザー

直通相談電話 ☎67-7366

●臼田中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後

相談員 金森アドバイザー

直通相談電話 ☎82-2130

●浅科中学校

期日 (火)・(金)の午後

相談員 佐藤アドバイザー

相談電話 ☎58-2101(代)

●望月中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後

相談員 小林アドバイザー

直通相談電話 ☎53-3330



お知らせ Information

●1月のつどいの広場

乳幼児連れの親たちが気軽に集い、語り合い、交流できる場です。お気軽にお出掛けください。

時間 全会場午前9時～午後2時

◆佐久市保健センター

1月5日・9日・10日・12日・17日・18日・19日・22日・24日・26日・29日・30日

◆切原保育園内

1月4日・9日・11日・15日・16日・18日・22日・23日・25日・29日・30日

◆あさしな保育園内

1月5日・10日・12日・15日・17日・19日・22日・24日・26日・29日・31日

◆望月総合支援センター

1月4日・5日・9日・11日・12日・15日・18日・19日・22日・23日・26日・29日・30日

問合せ 児童課児童係(☎☎・内線214)または各支所保健福祉課福祉児童係

●平成18年度自衛官募集

■2等陸海空士(3月採用)

資格	試験日	受付期間
18歳以上27歳未満の男子	1/27(土)	1/25(木)まで
	2/17(土)	2/16(金)まで

■予備自衛官補一般

資格	試験日	受付期間
18歳以上34歳未満	4/15～17 (予定)	1/10～4/7 (予定)

※試験会場・試験内容・志願書等詳細については、お問い合わせください。

申込・問合せ 防衛庁自衛隊上田地域事務所 上田市天神4-17-3金井MSTYビル1階 ☎0268-22-5267 E-mail jsdf-ued@mx2.avis.ne.jp)



●図書館行事予定

◆中央図書館(☎67-2111)

●おはなしの会

対象 園児・小学生低学年

日時 1月13日(土)
午前10時30分～
1月20日(土)午後3時～

対象 乳幼児

日時 1月18日(木)
午前10時30分～

会場 中央図書館 視聴覚室

●語りのおもてなし

対象 子どもから大人

日時 1月27日(土)午後3時～

会場 中央図書館 幼児・高齢者ルーム

◆白田図書館(☎82-3932)

●ブック☆ブックお話の会

対象 子どもから大人

日時 1月6日(土)・13日(土)
20日(土)・27日(土)
午後2時～

会場 白田図書館

◆浅科図書館(☎58-4321)

●歌う図書館

対象 一般

日時 1月13日(土)午後7時30分～

会場 浅科図書館 えほんのへや

●おはなしの会

対象 子どもから大人

日時 1月20日(土)午後2時30分～

会場 浅科図書館 えほんのへや

◆望月図書館(☎53-0230)

●ものがたりふれあいトーク

対象 子どもから大人

日時 1月20日(土)午前11時～

会場 望月図書館 視聴覚室

●政治・選挙講演会

日時 1月30日(火)
午後1時30分～3時

会場 佐久市研修センター
(佐久市総合体育館南)

講演テーマ「世界の中の日本-これからの10年」

講師 いたがきえいけん 板垣英憲 氏
(政治経済評論家)

その他 入場無料

問合せ 選挙管理委員会
(☎☎・内線551)

●障害者自立生活支援センター

伝統文化を学ぶセミナー「茶道」

侘び・寂びの世界にふれてみませんか。

対象 障害をお持ちの方およびボランティア等

日時 1月23日(火)
午後1時30分～3時30分

会場 浅科保健センター会議室

定員 20人(先着順)

持ち物 茶器など(お持ちの方)

申込・問合せ 障害者自立生活支援センター(☎64-0212)

料理教室

1人でも作れる簡単でおいしい料理をマスターしてみませんか。支援スタッフがお手伝いしますので、安心して参加いただけます。

対象 障害をお持ちの方およびご家族、ボランティア等

日時 1月23日(火)
午前10時～午後1時30分

会場 浅科保健センター調理室

定員 20人(先着順)

持ち物 エプロンおよびタオル

参加費 1人400円(食材費)

申込・問合せ 障害者自立生活支援センター(☎64-0212)

●消費生活教室開催のお知らせ

ちょっとしたきっかけから誰もが被害者になる可能性のある多重債務について、市民の皆さんに知識を深めていただくため、講演会を開催します。受講は無料です。

日時 1月17日(水)
午後1時30分～3時30分

会場 佐久市役所8階会議室

講演テーマ 「人ごとではない多重債務- 深刻な多重債務問題の現状と対策 -」

講師 うつのみやけんじ 弁護士 宇都宮健児 氏

定員 約80人

問合せ 生活環境課 ☎☎ 内線263)



「唄うバウル(吟遊詩人)」
1984 144.5cm×59.0cm
紙本彩色 一女流画家インドを描く—
秋野不矩 自選展(1985)

あきの ふく
秋野不矩
明治41年—平成13年(1908-2001)
静岡県出身
文化勲章、文化功労者、創画会会員

この作品は1月4日(木)から2月12日(月)まで近代美術館で開催する「海外への憧れ」に展示します。

天竜川が諏訪湖から伊那谷を通過して遠州の平野部に流れだすあたり、現在の天竜市に、秋野不矩は生まれた。千葉の日本画家石井 林響、京都の西山 翠嶂に師事。昭和5年(1930)帝展初入選、昭和11年(1936)文展鑑査展で選奨受賞、戦後昭和23年(1948)日展を離れ「創造美術」(現在の創画会)結成に参加、京都市立美術専門学校助教授を経て京都市立美術大学助教授に就任。女性画家に贈られる第一回上村松園賞受賞と作品も経歴も華々しいが、昭和37年(1962)、50歳を越えてからインド西ベンガル地方にある大学で日本画を教える客員教授に志願し、一年間インドに赴任した後の秋野の展開に比べると、以前のことは論じられることも少ない。それほど秋野不矩は深くインドを描く画家である。

描線も消え、清楚な色彩も消え、バウルの肌の色も背景の黄土も大地の色でぐいぐいと力強く描かれている。「バウル」はインドベンガル地方の吟遊詩人のことで、名をデベンドラ ナー・ダスといい、自作の楽器の弦の音に腹の底からしぼり出すようなベンガリ語で歌った。音楽的、文学的価値を携えた彼の誇り高き孤高の歌に聞き入ると、右足の親指に付けた鈴がジャンと鳴った。(文中の敬称は省略させていただきました。)

お問い合わせ 近代美術館 ☎67-1055

図書館の休館日のお知らせ

【開館時間】火～日曜日 中央・白田 午前9時30分～午後6時
浅科・望月 午前10時～午後6時
【休館日】毎週月曜日(祝日は開館)・特別図書整理期間・年末年始
毎月最終火曜日(館内整理のため)



■お問い合わせ

中央図書館 ☎67-2111 浅科図書館 ☎58-4321
白田図書館 ☎82-3932 望月図書館 ☎53-0230

1月の休館日							2月の休館日							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6						1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28				

1/4まで年始休館
1/9:8日の振替休館
1/30:図書整理日
2/13:12日の振替休館
2/27:図書整理日

太鼓の共演 | 日時 1月28日(日)午後3時～ 会場 コスモホール

佐久鯉太鼓保存会・白田小満太鼓・中山道宿場太鼓・信州望月太鼓の4団体による共演です。太鼓の醍醐味を味わってください。

■入場料:500円(全席自由)
■チケット販売:コスモホール・観光課・各支所・西友岩村田相生店・各太鼓団体

■お問い合わせ(財)佐久市文化事業団
(コスモホール内 ☎82-3962)

桂歌丸独演会 | 日時 2月10日(土)午後6時30分～ 会場 コスモホール

落語芸術協会会長、桂歌丸師匠の高座で大にお笑いください。

■入場料:3,000円(全席自由)
■チケット販売:コスモホール・観光課・各支所・西友岩村田相生店

■お問い合わせ(財)佐久市文化事業団(コスモホール内 ☎82-3962)

1月

コスモホール

(財)佐久市文化事業団
(☎82-3962)

日・曜	会場	催し物	主催者・問合せ
20日(土)	大	平成18年度地域子育て支援センター事業 子育て講演会「脳を知り脳を育む」	児童課保育所係 ☎62-2111
21日(日)	全	佐久市青少年健全育成市民集会	教育委員会生涯学習課 ☎62-0664
25日(木)	大	「オクサーナ・ステパニユック」ソプラノコンサート	佐久コンサート協会 ☎66-3922
28日(日)	大	太鼓の共演	(財)佐久市文化事業団 ☎82-3962

催し物の詳細につきましては、主催者までお問い合わせください。★大は大ホール、小は小ホール、全は全館です。

2007年1月1日発行 毎月2回/1日・15日発行)

発行/佐久市 〒385-8501 長野県佐久市中込3056) 編集/企画部広報広聴課 TEL0267-62-2111 FAX0267-63-1680)
佐久市公民館 〒385-0051 長野県佐久市中込2947) 館報編集委員会 (TEL0267-64-0551 FAX0267-64-0553)